

## 特別デザイン機「下町ボブスレージェット」就航！—大田区の産学官連携プロジェクトを空から応援

スカイマーク、「下町ボブスレージェット」の運航を2017年10月6日からスタート

スカイマーク株式会社は2017年10月6日から、特別ジェット機「下町ボブスレージェット」の運航をスタートした。これは、下町ボブスレーネットワークプロジェクト推進委員会（以下、下町PJ）とのコラボレーション企画で実現した。

「下町ボブスレー」は、東京都大田区の中小製造業約100社が連携し150以上に及ぶシャーシ（車台）を製作。ランナー（刃）の設計・開発には東京大学大学院、CFRP（炭素繊維強化プラスチック）に株式会社東レ・カーボンマジック、空力解析は株式会社ソフトウエアクレイドル、事務局として公益財団法人大田区産業振興協会が携わる日本を代表する産学官連携プロジェクトの1つであり、2011年にスタートした。

2013年、2015年、公益財団法人日本ボブスレー・ルージュ・スケルトン連盟から2回にわたって日本チーム五輪不採択宣告を受け艱難辛苦を味わいながらも、2016年にはジャマイカチームが採用を決定。2017年10月現在、ソリは10台完成しており、ジャマイカ選手用には4台のソリを提供し、2018年2月18日・19日に開催される平昌五輪を目指して、今もなお、改良を続け大田区の町工場の職人たちの奮闘が続いている。

一方、スカイマークは、羽田空港を中心に10都市19路線に就航している。羽田空港がある大田区には約3,000社の町工場が集積しており、その高い技術力は日本のものづくりを下支えていることで世界的にも有名だ。

そこでスカイマークは、下町PJの世界への挑戦を応援し、大田区の産業振興の一助となるよう、特別デザイン機「下町ボブスレージェット」を運航するに至った。

10月6日の羽田午前7時55分発の鹿児島行きBC301便が初便となった。その後は路線を固定せず、12月までスカイマークが運航する全路線が対象となり、1日約6便が運航する。

### 機体には新10号機が描かれ、新9号機がお披露目

機体に描かれているのは、ジャマイカ選手の要望を反映させて製作した「新10号機」の下町ボブスレー。

金属の塊から一体削り出しで作る前後フレーム部品を軽量化し、部品単体の重量を今年3月に製作した9号機の同部品よりも35%減の14kg軽量化を実現した。またリアアスクル

(後ろの車軸)の強度を向上したほか、フレームを丸パイプから角パイプに変更。付属品の位置変更を容易にしてメンテナンス性も向上させた。

10月5日に羽田空港で開催された記者会見で披露されたのは「新9号機」。こちらはフレームが丸パイプであること以外は、新10号機と同じモデルである。

### ジャマイカのエース選手が五輪への思いを語る

ジャマイカチームのエース、Jazmine Fenlator選手は新10号機をメインマシン、新9号機をサブマシンとして使用する。男子選手用には6号機、8号機が提供される。

6号機と8号機は9月20日、新10号機は9月25日にカナダ・カルガリーでキャンプを開催するジャマイカチームに向けて出荷された。

「新9号機」は記者会見の後、新10号機と22日から28日まで当地で開催される選手の国際トレーニングイベントに備えるため韓国・平昌に向けて出荷された。

記者会見では、Jazmine Fenlator選手のビデオレターが紹介された。

「夜も眠らず細かい部品まで作ってくれた下町PJに本当に感謝しています。みなさんのクラフトマンシップは最高です。私はフィジカル面もメンタル面も、メダル獲得の準備ができています。自分のためジャマイカのためだけではなく、下町PJのみんなのために戦います」。



下町ボブスレー新9号機と下町ボブスレージェット



オリジナルデザインのヘッドレストカバー



2017年10月9日、羽田空港から那覇空港に向かう下町ボブスレージェット

### 【特別デザイン機「下町ボブスレージェット」概要】

- 運航機材／機体番号：ボーイング 737-800 型機／JA73NT 号機
- 就航予定期間：2017年10月6日～2018年12月頃を予定
- 就航路線：全路線
- デザインコンセプト：和のテイストをベースに大田区の区の花である「ウメ」をあしらう。また、流れるデザインでボブスレーの疾走感を表現し、機体上部には「東京大田区から世界へ」「羽田空港から全国へ」と大きくスローガンを掲げている。
- ロゴ：機体後方の左右のほか、機体前方にスポンサーロゴを貼り、機体前方左ドア付近にジャマイカ国旗やスカイマークのロゴなどを描いた。
- ヘッドレストカバー：「下町ボブスレージェット」の座席には、オリジナルデザインのヘッドレストカバーを設置。

参考資料：

下町ボブスレーネットワークプロジェクト公式ページ <http://bobsleigh.jp/>

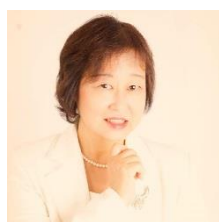
スカイマークプレスリリース 特別デザイン機「下町ボブスレージェット」就航～モノづくり大田区の挑戦を応援します～

[http://www.skymark.co.jp/ja/company/press/171005\\_press.pdf](http://www.skymark.co.jp/ja/company/press/171005_press.pdf)

下町ボブスレーPR2017 <https://www.youtube.com/watch?v=YEsyO5KVT98>

(2017年10月17日確認。)

著者プロフィール：奥山 睦 (Mutsumi Okuyama)



株式会社ウイル 代表取締役

静岡大学大学院総合科学技術研究科客員教授

日本女子大学家政経済学科非常勤講師

著書に『下町ボブスレー』、『「折れない」中小企業の作り方』、『職人の作り方』、『メイド・イン・大田区』など多数。日本全国の町工場へのフィールドワークをもとに、中小企業研究を行っている。 <http://www.officewill.co.jp>